

自由が丘住区住民会議

(八雲3丁目・中根1丁目23～25番・自由が丘1丁目～3丁目・緑が丘2丁目)

平成20年11月30日発行

自由が丘駅前広場が変わります

駅前広場整備計画策定懇談会の案 決まる あなたのご意見は？

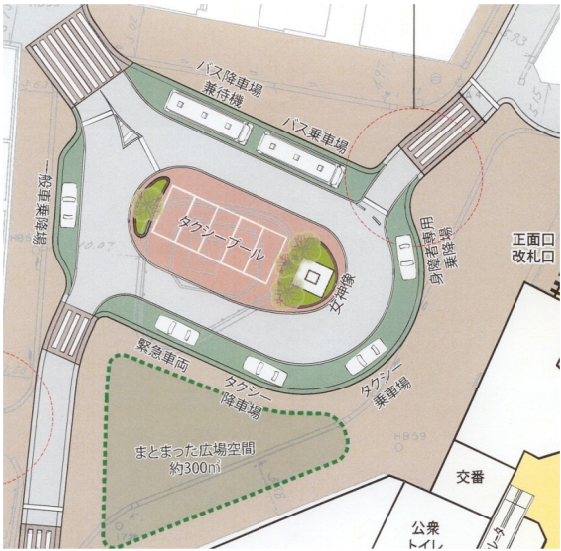
駅前広場を通ると、出に広いスペースをつくる「自転車等放置禁止区域」入りの車や放置自転車や形となります(図)なおに指定されています。今改札口前の待ち合せの人「女神像」の位置はこれ後も区に対して、駅周辺が多いのは周知のとおりからの検討となりました。を含め駐輪場を確保するです。特に放置自転車問題この懇談会で終始議論さように要望していきます。題は長年にわたり解決でれながら結論が出ていな自由が丘地区の皆様、きず、広場の景観をも損いのが放置自転車と駐輪計画案や自転車利用にねています。駅前広場を場問題です。これこそ駅するご意見をお寄せ下さ自由が丘の顔として、危険のない安心して歩ける空間、緑のある広場にしたいと思いませんか？

目黒区では自由が丘駅周辺地区を「交通バリアフリー推進地区」に設定し、高齢者や障害をもつ人をはじめ、誰にも安全な歩行者空間づくりを推進しています。その一環として5月から「自由が丘駅前広場整備計画策定懇談会」を設け、6回にわたり地元代表委員が区の担当等と意見交換を行いました。10月末に計画案が決まりました。今後も本年度末までに何回かの会議を開き、計画案の具体的な検討を進めます。

最初4つの整備図案が提示され、歩行者最優先でバス、タクシーほか一般車の出入りや流れを中心に議論が進められました。最終的にはバスや車の流れ方は変えず、客待ちタクシー台数を減らし、歩道を広げ、広場としての空間を広げる方向にまとまりました。特に各種イベントを考慮し、南側

「自転車等放置禁止区域」の指定されています。今にも指定されています。この後も区に対して、駅周辺にこの懇談会で終始議論さように要望していきます。自由が丘地区の皆様、この計画案や自転車利用に関するご意見をお寄せ下さい。皆様のお声をまとめて報告します。熊野神社横の自由が丘住区センターに設置するご意見をお寄せ下さい。熊野神社横の自由が丘住区センターに設置するご意見をお寄せ下さい。

自由が丘駅前広場と周辺の道路は、目黒区の自由が丘住区住民会議(ファックス) 3718-1192



防災訓練を実施

「もし、東京で大地震が起きたら、あなたは・・・」

11月16日(日)小雨にもかかわらず例年より多い参加者で、災害時の第一次避難所である緑ヶ丘小学校で実施されました。

目黒消防署や地元消防団・隊、赤十字奉仕団等の協力のもと、応急手当・初期消火・AED・炊き出し給食など、災害時に役立つ訓練が行われました。

今回は体育館内で例年より各訓練とも十分な時間を取りましたが、皆さん大変熱心で予定時間を大幅にオーバーするような状況でした。

区防災課長、消防署大岡山出張所長のお話や防災クイズも普段からの備えの必要性を痛感させられるものでした。

来年もさらなる参加を！

防災住区委員会



応急手当



AED



初期消火



ロープによる救護

宮前小学校 開校五〇周年おめでとう

宮前小学校は今年開校50周年を迎え、記念行事として10月27日に開校50周年記念植樹・記念タイル壁面除幕式が、11月1日には記念式典・コンサート・祝賀会(P.T.A.主催)が行われました。

記念樹は、地域にお住まいの栗山常子さんから寄贈していただきました。記念タイル壁面は、全校生徒が一枚づつ心をこめて描いたタイルを壁に貼り付けました。コンサートは、自由ヶ丘ウインドオーケストラと宮前小学校管楽器クラブによるジョイントコンサートでした。

子供たちにとっては生の音楽に触れるよい機会となりました。

祝賀会には目黒区長をはじめ100名以上の出席があり、元職員・現職員・P.T.A.・地域の方々との思い出話に華が咲きました。

また、祝賀会終了後には、同窓会設立委員会が開かれ、来年の設立を目標に準備を始めました。この後も、記念事業として多くの行事が予定されています。



一滴

宮前小学校は、今年度開校五十年を迎え、去る11月1日に記念式典・コンサート・祝賀会を行いました。

開校のころは、校地には木がほとんどなく、当時の農家や地主の方々のボランティアでたくさんのお木が集められ、植えられていったそうです。今も、地域の方が子どもたちに田植えや稲刈りなど田や畑の作業の指導をしてくださっています。多くの方々のおかげで自然がいっぱいの学校になっています。また、毎日、保護者の方が学区域のパトロールをしてくださったり、地域の方が子どもたちのためにまつり広場や餅つき大会、花火大会を開催してくださっています。そのおかげで子どもたちも健やかに成長しています。

児童会で決めた開校五十年のスローガン、「夢のとびらを開ける風の子 光の子」のように、子どもたち一人一人が自分のよさや可能性を十分に発揮し、大きな夢に向かって努力して欲しいと願っています。今年度五十年間関連事業として夢に挑戦し実現された方々に授業をしていただきました(詳しくは本校のホームページをご覧ください)。

そして、子どもたちが宮前小学校やこの街を愛し、社会で活躍する人になることを願っています。

宮前小学校長 鹿海 治

今年で開園四〇周年
みどりがおか幼稚園

みどりがおか幼稚園は「しっかり、のびのび教育」をスローガンに、地域の皆様のご支援のもと豊かな幼児教育を提供できるように日々研鑽を積んでいるところです。



開園40周年を迎えたみどりがおか幼稚園は、さらに教育内容の充実へ向けて歩んでいます。ぜひ地域の幼稚園として共に子育てをしませんか。

特色は、健康な体づくり、多様な人のかかわり、食育、生活習慣の確立と自律です。これらの活動を通して思いやりをもち、自信をもって行動できる子どもに、と教職員全員で教育にあたっています。また、働く方々のお子さんにも幼稚園教育が受けられる預かり教育を実施していますし、在園児は、一時的に数時間だけ預かることもできるようにになりました。未就園児対象(1歳〜3歳)さくらんぼクラブ・3歳児対象(3歳〜5歳)に親子広場を行っています。

1月8日・9日
午後1時〜3時

自由が丘女神まつり

女神まつりに今年も住区住民協議が協賛し、おなじみの「サロンdeじゅうぐ」を開いたり、熊野神社境内での商店会行事「あおぞら市」などに協力しました。

住区センターで開かれた各サークルの展示にもおおいの人が訪れて2日間、大変な賑わいを見せました。



また、授乳やおむつ交換のできるベビールーム

おまつり広場・みやまえ

10月26日(日)第32回「おまつり広場」が宮前小学校の校庭と体育館で開催されました。朝から降り始めた小雨が上がり、会場は千人を超える来場者で賑わいました。



校庭では、模擬店、お役立ちコーナー、苗木配布、手作り、工作コーナー、リサイクルセールなどが行われました。

また、体育館では、幼稚園児や小中学校の生徒の他、地域で活動している団体による演奏や演技、合唱の発表会が行われ、大きな拍手が湧き起こりました。



自由が丘絵画コンクール

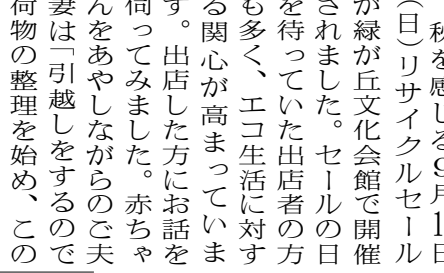
幼児と小中学生が「大好きな自由が丘」をテーマに描いた作品のコンクールが、青少年住区委員会の主催、商店街振興組合の共催で実施されました。応募作品22点



賞あわせて6作品が表彰されました。

リサイクルセール

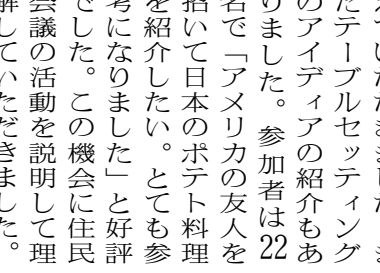
秋を感じる9月14日(日)リサイクルセールが緑が丘文化会館で開催されました。セールの日を持っていった出店者の方も多く、エコ生活に対する関心が高まっています。出店した方にお話を伺ってみました。赤ちゃんをあやしむながらの夫婦は「引越しをするので荷物の整理を始め、このリサイクルセールに参加した」とのこと。今回は地域の他の行事と重なった反面、収益はありました。お陰様で11台目の車椅子を来春、目黒区社会福祉協議会に寄贈できます。献品して下さいました地域の皆様ありがとうございます。



次回は2月8日です。

料理教室

9月24日、永田せい子講師から「おしゃべりなひとなべ料理」というテーマで、夏の日の肉じゃが、にんじんとレーズのサラダ、大根のマリネ、ココナッツミルクの寒天ゼリーの4品を教



えていただきました。またテーブルセッティングのアイディアの紹介もありました。参加者は22名で「アメリカの友人を招いて日本のポテト料理を紹介したい」と好評でした。この機会に住民協議の活動を説明して理解していただきました。

歩こう会

11月9日(日)参加者19名で自由が丘駅を出発。日比谷線で三ノ輪に行き、先ずは目黒不動。次は浄閑寺。ここはかつて近くに吉原の遊郭があり、亡くなった遊女達が投げ込まれた寺：何とも痛ましく悲しくなりました。一葉記念館も訪れ、一葉はこの地に10か月ほど暮らして「たけくらべ」の題材を得ました。その後、飛不動、鷲神社、吉原弁財天、江戸下町伝統工芸館を訪れ浅草寺まで昔の人々の暮らしを想いながら歩いた半日でした。



地域活動委員会



自由が丘住区住民協議
30周年新年会のお知らせ

日時 1月27日(火) 午後5時30分より
会場 緑が丘文化会館 本館

編集後記

自由が丘に嫁いで38年、この町の目覚ましい変化を見てきました。このたび広報委員会の一員となり、わが町のより良い発展を見守り、皆様のお役にたつ情報発信のお手伝いができればと楽しみにしています。

丸山和江

発行 自由が丘住区住民協議
目黒区自由が丘1-24-12
編集 広報委員会
電話 (3718)1195
メールアドレス
jiugak19@plum.plala.or.jp

目黒区西部地区5住区連合
青少年芸術祭

2008.12.21(日)

場所 めぐろパーシモンホール大ホール
時間 12:30開場・13:00開演
入場 無料

第1部:「スクール・パッケージ」
八雲小学校金管バンド・大岡山小学校合唱団・緑が丘小学校フラスアンサンブル
東根小学校音楽器クラブ・中根小学校4年生有志合唱・宮前小学校音楽器クラブ
第十中学校吹奏楽部・第十一中学校吹奏楽部・校舎部中等教育学校吹奏楽部

第2部:音楽劇「ミュラにいた男」
大竹栄二
第八中学校演劇部有志・Hula Hul O Hinano・自由が丘ウインドオーケストラ
コーラス・コスモス・ラ・ファミ・自由が丘ゴスペル・クワイア

主催:西部地区5住区連合青少年芸術祭実行委員会
共催:目黒区
大岡山西・中根・自由が丘・八雲・東根各住区住民協議
後援:目黒区教育委員会
協賛:目黒区住区青少年部連絡会

